

# 令和4年度事業実施状況

## 【研修部関係】

### I 国際協力研修事業

18	日本語・日本文化研修事業（日本語高等研修等）	33
19	日本語・日本文化研修事業（国際人材育成事業）	35
20	国際協力機構（JICA）受託研修事業	39

### II 地域の国際化推進事業

21	地域の国際化推進事業（地域交流イベント）	42
22	国際協力情報の収集・提供事業（ひろしま国際プラザ情報センター・図書室等運営事業）	58
23	NGOの人材育成・情報提供事業	60

### III ひろしま国際プラザ施設管理運営事業

24	ひろしま国際プラザ施設管理運営事業	61
----	-------------------	----

(研修部：I 国際協力研修事業)

## 1 8 日本語・日本文化研修事業（日本語高等研修等）

### 1 目的

海外からの研修員等に対し、業務や研究及び日常生活に必要な日本語能力の向上や日本文化の理解の促進を図るとともに、国際協力・国際化の進展に寄与する（広島県からの受託事業）。

### 2 事業概要（平成9年度(1997年度)開始）

日本語・日本文化研修：海外からの研修員等を対象に日本語及び日本文化の研修を実施

### 3 令和4年度実績

研修名等		人数	実施期間	内容
日本語 高等研修	2週間 集中プログラム	8人	8/15～8/19 9/ 5～9/ 9	外国人留学生在大学院で研究活動を行うために必要な論文作成・発表、討論等の高度な日本語能力を習得するための研修 (新型コロナウイルス感染拡大状況を勘案し、例年2回実施の2週間集中プログラムを1回に変更)
	半年プログラム	7人	10/3～3/3	
海外日本語 教師養成 研修	東南アジア	インドネシア：3人 ベトナム：3人	1/6～3/3	アジア・太平洋地域等の日本語教師を対象に、日本語教師に必要な日本語教授法の習得及び日本語運用能力の向上のための研修



日本語高等研修 2週間集中プログラム



海外日本語教師養成研修

研 修 名 等	人 数	実 施 期 間	内 容
JETプログラム 日本語・日本文化研修	24人	8/22～8/26	JETプログラムにより広島県及び 県内市町に派遣される海外の青年に 対する日本語・日本文化事情研修 (来日時期等により対面研修に参加 できない者のために、オンライン教 材の提供を行った。)
海外大学 日本語・日本文化体験プログラム	—	—	アジア・太平洋地域等の高等教育機 関の学生で、日本語・日本学を専攻 している者、あるいは日本理解・広 島理解を希望する者を対象にした日 本語・日本文化研修 (新型コロナウイルス感染拡大によ る入国制限の継続等により実績な し)
在外県人会後継者育成支援等事業	在外県人会: 11人 グアナフアト州: 15人	在外県人会 7/31、8/1 グアナフアト州 12/17、12/18	ハワイ・北米・中南米の在外広島県 人会及び広島県の友好提携先のメキ シコ・グアナフアト州から青少年を 広島に招き、広島への理解を深めて もらう交流プログラム (新型コロナウイルス感染拡大によ る入国制限の継続等により、オンラ インで実施した。)

(研修部：I 国際協力研修事業)

## 19 日本語・日本文化研修事業（国際人材育成事業）

### 1 目的

海外からの学生等に対し、日本語・日本文化研修や生活支援等を実施し、日本への理解の促進を図るとともに、国際交流の進展や国際的な人材の育成に寄与する。

### 2 事業概要（(1)～(3)平成18(2006)年度開始、(4)平成26(2014)年度開始）

#### (1) 青少年等日本文化体験研修

海外から教育旅行で広島県を訪問する青少年に対し、日本語の授業、日本文化体験、日本の歴史・産業の見学、及び地域住民・学生との交流の機会（ホームステイ・ビジットも実施）を提供する。

#### 【5泊6日の場合の代表的な日程例】

日	曜日	時間	内容
1日目	木	午後	福岡・大阪・東京等から到着 HIP チェックイン、開講式、日本語授業
		夕方	日本文化体験（浴衣の着付けなど）
2日目	金	午前	広島市内見学
		午後	（平和記念公園、マツダミュージアム、お好み焼き体験など）
		夕方	ホームステイ
3日目	土	終日	ホームステイ
4日目	日	午前	ホストファミリーとお別れ
		午前・午後	宮島（厳島神社）、もみじ饅頭づくり体験など
5日目	月	午前・午後	学校訪問 （生徒との交流、授業・クラブ活動参加など）
		夕方	日本文化体験（茶道など）
6日目	火	午前	閉講式 次の訪問地に向けて出発

#### 【研修部で実施可能な日本文化体験の例】

茶道、生け花、折り紙、浴衣の着付け、絵手紙、書道、和食（巻き寿司など）、お好み焼き、和菓子、折り鶴アート、殺陣、竹とんぼ製作、日本の遊び（竹馬・けん玉等）

#### (2) 海外自治体・大学等国際化研修

海外の自治体職員や教育機関・大学の教職員・学生などに対する研修プログラム。ノンネイティブ日本語教師のための研修（日本語・日本文化・授業改善など）や、海外で日本語や日本文化を学んでいる人のための実践的な日本語研修などを行う。

#### (3) 企業等国際化研修

企業等が受け入れる外国人研修員に対し、HIPに宿泊しながら日本語や日本文化の学習の場を提供する研修プログラム

昼間に会社・工場などで技術研修を受け、HIPに帰ってから日本語クラスや日本文化体験を行うことも可能。また、企業からの要望に応じて、日本の生活を開始するためのオリエンテーション、健康診断、役場への届け出、銀行口座開設などの支援、日本語集中講義なども行う。

(4) グローバルリレーションズ・プログラム (GRP)

ひろしま国際プラザに入居して、所属の大学に通いながら、国際社会で活躍できる「実践力」を身につけることができる外国人留学生のためのプログラムを実施する。

レジデントアシスタント (RA) の日本人学生を配置し、プログラムに参加する留学生を支援している。

区 分	グローバルリレーションズ・プログラム (GRP)
ねらい	ひろしま国際プラザに入居して、次の能力を養う。 ア 日本語及び日本文化・事情理解 イ 次世代のリーダー・グローバル人材として必要な能力 ウ 多文化共生・協働・平和を希求する精神
プログラム 内容等	ア 地域交流等 ・ ひろしま国際センター等が行う各種の地域交流イベントや研修事業へ参加し、イベントの中で自国の文化等を紹介したり、イベントや研修事業の運営を支援する。 ・ 実施時期：随時 イ 留学生間の交流 RAの主宰のもと、定例的なミーティングを開催し、入居留学生の相互交流とともに、ひろしま国際センターの国際交流イベントへの協力や生活のことなどについて、情報交換を行う。 ウ 日本語の学習支援 ひろしま国際センターの日本語講師陣に日本語能力試験の勉強法などが相談できる。
参加期間	1年間 (原則最大2年間)
累計参加者	事業開始 (平成26(2014)年度) 以降 延べ24ヶ国114人 (令和5年3月末現在) (内訳) 中国40人、ベトナム11人、フィリピン9人、バングラデシュ7人、タイ5人、パキスタン5人、韓国4人、イラン4人、インドネシア4人、アフガニスタン4人、インド3人、カンボジア3人、エジプト3人、メキシコ2人、アンゴラ・イエメン・ウズベキスタン・スリランカ・シリア・ナイジェリア・ネパール・フランス・アメリカ・チリは各1人

### 3 令和4年度実績

区分	研修名等	人数 (母・外数)	実施期間	備考
青少年等日本文化体験研修	スルタン・イスマイル高校 (マレーシア)	24人 (3人)	3/6～3/14 (8泊9日)	海外(マレーシア)の中学生・高校生を対象とした日本語・日本文化研修
	国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム) インドネシア及びフィリピン高校生	12人 (2人)	12/4～12/10 (6泊7日)	科学技術の分野において日本と世界の国と地域の青少年が交流を行うもので、科学技術振興機構の支援により行われる事業
	グローバル未来塾inひろしま	20人	7/24～2/5 (11日間)	将来、国際平和を希求し世界的に活躍できる人材となることを目指す高校生等を対象に、広島県が実施する、英語力、核軍縮や紛争解決などの国際的課題を学ぶプログラム
	北海道清里高校修学旅行受入事業	34人 (6人)	11/7～11/8 (1泊2日)	北海道清里高校の修学旅行を受入れ、同校の高校生と県内の外国人留学生が交流や平和学習を行う事業
海外自治体・大学等 国際化研修	JENESYS研修生日本文化体験	20人	1/29	外務省がASEAN諸国及び東ティモールの大学生・大学院生を招聘し日本に対する関心と理解を向上させるJENESYSプログラムの一環で行う日本文化体験プログラム
企業等国際化研修	広島大学 Asia Pacific Conference on Curriculum Studies and Instructional Designing 2022 日本文化体験プログラム	32人	10/26～10/31 (6日間)	広島大学で開催された国際学会Asia Pacific Conference on Curriculum Studies and Instructional Designing 2022の参加者に対する日本文化体験プログラム
	広島大学 ベトナム内務省行政官研修	15人 (2人)	11/11～11/22 (9日間)	広島大学が主催するベトナム内務省行政官研修の参加者に対する地方行政研修及び日本文化体験プログラム
	MASUOKA日本語コース 就業前研修	1人	8/3～11/2	(株)増岡組に就業予定のキルギス人研修員に対する日本語・日本文化研修

	ユニタール広島 エジプト、イラク及びレバノン研修員 日本文化体験プログラム	19人 (5人)	2/21～2/28 (8日間)	ユニタール（国連訓練調査研究所） 広島事務所が受け入れたエジプト、 イラク及びレバノンからの研修員 に対する日本文化研修
	留学生のための「自分」再発見プロ グラム	9人	11/5～11/6 (1泊2日)	広島県内の大学や大学院に在籍す る留学生に対し、日本国内で就職活 動を行う前段階として、「自分を 知る」きっかけを提供し、今後の留 学生活や実際の就職活動を充実さ せるための日本語研修プログラム
	ひろしま留学大使日本文化体験	26人	10/8、1/14	広島留学の魅力を発信する「ひろし ま留学大使」（交流部事業）の一環 で行う日本文化体験プログラム
G R P	グローバル能力開発コース (長期)	新規6人 (定員19人)		(全体の内訳) 中国 11 人、アフガニスタン 2 人、 パキスタン・インドネシア・カンボ ジア・チリ・イラン・エジプトは各 1 人
	レジデント・アシスタント (RA)	新規1人 (定員2人)		日本人学生
	合 計	7人		

## 20 国際協力機構(JICA)受託研修事業

### 1 目的

独立行政法人国際協力機構(JICA)中国センターが受け入れた、開発途上国の国づくりの中心となる技術者・行政官等への研修をHICが受託実施し、様々な分野の専門知識・技術等の移転を支援する。

### 2 事業概要

JICAから集団型研修コース等を受託し、広島県や県内の大学等と協力して実施する。

### 3 令和4年度実績

#### (1) 課題別研修

研修名	人数	実施期間※	研修概要
紛争影響国における地域社会再建にかかる地方行政能力強化	10人	5/10～5/23	【内容等】 ・紛争影響国において地域再建プロセスを担う地方行政官及び中央政府の行政官の政策・計画の立案・実施能力の向上を目的とする。 ・紛争影響国における地域社会の再建を通じた平和構築の取組みと、その中での地方行政・コミュニティの果たすべき役割を理解する。 ・遠隔（同時双方向型）により実施 【協力機関】広島県、東広島市、いわき市、宮城県議会、いわきおてんとSUN企業組合 等 【参加国】パキスタン、南スーダン、ウガンダ、ナイジェリア、ソマリア
紛争影響国における国家建設	7人	6/13～6/23	【内容等】 ・日本の事例を通じて安定した国家建設を適切に計画・履行するためのガバナンスのあり方を学ぶとともに、目指すべき国家像や治安分野を含む諸機関の中での行政官の役割を見直し、幹部行政官の政策形成能力を向上させることを目的とする。 ・日本の統治機構や行政府・立法府・司法府の関係、国家安定に資する治安関連諸機関の機能を理解する。 ・遠隔（同時双方向型）により実施 【協力機関】日本政治総合研究所、警察庁、広島県、東広島市等 【参加国】ブルンジ、イラク、パレスチナ、ナイジェリア、南スーダン、イエメン、ソマリア
G5サヘル諸国・周辺国における地方行政能力強化による政府と住民間の信頼醸成	8人	7/25～7/29	【内容等】 ・地方政府や地方政府を監督する中央政府の幹部行政官が、行政と住民の協働により地域社会の再建を行うため、行政と住民の信頼醸成に寄与するリーダーとしての教訓を得ることを目的とする。 ・日本の戦後復興及び災害復興の経験を基に、紛争影響国での地域社会再建の取り組みにおける地方行政の役割・責任を理解する。 ・遠隔（同時双方向型）により実施 【協力機関】広島県、東広島市、東松島市等 【参加国】中央アフリカ、チャド、コートジボワール、ニジェール、モーリタニア
エネルギーの高効率利用と省エネの推進（B）	8人	7/25～9/7	【内容等】 ・省エネルギー政策の意義や政策立案の基礎などを学ぶとともに、日本がこれまでに培った省エネルギー関連の知識や技術、経験の習得を通じて、対象国において省エネルギー政策立案ができる人材を育成することを目的とする。 ・日本における省エネルギー行政の体系と取組を理解するための講義や政策立案の演習などを実施する。 ・遠隔（講義動画配信、同時双方向の組合せ）により実施 【協力機関】広島大学、(一財)省エネルギーセンター 等 【参加国】アルバニア、アルジェリア、コートジボワール、ヨルダン、バヌアツ、イエメン

研修名	人数	実施期間※	研修概要
排水処理技術	11人	9/6～11/16	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本で実際に機能している排水処理システムの実例及びその整備プロセスを体系的に学ぶと共に、参加国間で課題や経験を共有、議論する中で、参加者が各国の排水処理状況を改善するための糸口をつかむことを目的とする。</li> <li>「水環境保全の意義」、「下水道計画・経営」、「処理場の維持管理」及び「下水処理技術」等をテーマとした講義を通して基礎的な知識・技術を学び、自国で実行可能な改善取組みへの意欲を向上させる。</li> <li>遠隔（講義動画配信、同時双方向の組合せ）により実施</li> </ul> <p>【協力機関】 東広島市、広島大学、長岡科学技術大学、県内の除害装置を持つ企業 等</p> <p>【参加国】 エクアドル、ボリビア、ブラジル、ドミニカ共和国、メキシコ、ニカラグア、ペルー、パナマ</p>
道路維持管理（D）	12人	11/7～12/16	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加国の経済発展に伴う急増する自動車交通需要に対応する道路整備について、日本の技術・知識・経験を活かし、効率的な維持管理計画の策定スキルを向上させることを目的とする。</li> <li>PDCAサイクルを使って、予防的かつ効率的な道路整備や維持管理の方法を学ぶ。</li> <li>遠隔（講義動画配信、同時双方向の組合せ）により実施</li> </ul> <p>【協力機関】 広島大学、東広島市、高速道路関係企業等</p> <p>【参加国】 エジプト、エチオピア、ガーナ、リベリア、パレスチナ、ソマリア、ザンビア</p>
計6コース	56人		

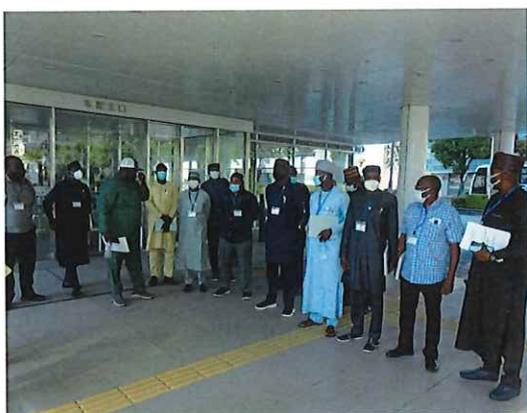
※実施期間は技術研修期間である。

## (2) 国別研修

研修名	人数	実施期間※	研修概要
ナイジェリア 「北東部州復興計画策定能力強化」	15人	9/26～10/7	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>連邦政府、州政府及び市の行政官が、日本の戦後復興の経験や住民と行政が協働する取り組みを理解し、北東部地域の効果的な復興計画を策定・実施するために必要な能力を強化することを目的とする。</li> <li>日本の戦後復興や災害復興の経験を学び、コミュニティとの関係に重点を置いて地域社会再建を行う日本の地方行政の働きを理解し、自国の地方行政能力強化の参考となる教訓を得る。</li> <li>来日研修により実施</li> </ul> <p>【協力機関】 広島県、東広島市、福島県、いわき市、いわきおてんとSUN企業組合 等</p>
南スーダン 「地域開発・コミュニティ再建のための地方行政能力強化」（準高級）	9人	10/19～10/25	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>州知事等の高官が、日本の地方自治体の戦災や自然災害からの復興経験を学び、復興における地方行政官の役割を再認識し、自国において地域社会の再建を推し進める上での教訓、新たな発想及びモチベーションを得ることを目的とする。</li> <li>行政間の連携及び行政と住民の協働による地方行政官の地域社会再建計画の立案・実施能力を向上させる。</li> <li>来日研修により実施</li> </ul> <p>【協力機関】 広島県、東広島市 等</p>
ソマリア 「地域社会再建にかかる地方行政能力強化」（準高級）	6人	1/17～1/27	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域再建プロセスを担う地方政府及び中央政府の行政官の政策・計画の立案・実施能力の向上を目的とする。</li> <li>日本の行政制度の変遷や現状、課題について学び、地方行政の在り方を理解する。また、日本の戦後復興及び災害復興の経験をもとに地方行政の目指す姿を共有し、ソマリアにおける復興及び課題解決のための教訓を習得する。</li> <li>来日研修により実施</li> </ul> <p>【協力機関】 広島県、東広島市、東松島市 等</p>

研修名	人数	実施期間※	研修概要
イラク 「廃棄物管理」	8人	2/6～2/27	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理に係る計画立案、収集運搬及び適正な最終処分（有害廃棄物含む）について、バグダッド、バスラ及びエルビル市の協力を得ながら、中央政府の処理計画策定についての立案能力を強化することを目的とする。</li> <li>廃棄物に係る統計業務、不法投棄対策や排出抑制のための法律整備や政策決定上必要となる知識に加え、中間処理施設や埋め立て処分場での適切な廃棄物の処理技術を学ぶ。</li> <li>来日研修により実施</li> </ul> <p>【協力機関】 広島県、広島市、東広島市、広島中央衛生組合、廃棄物処理関連企業等</p>
計 4 コース	38人		

※実施期間は技術研修期間である。



「ナイジェリア/北東部州復興計画策定能力強化」  
(東広島市役所の視察)



「イラク/廃棄物管理」  
(広島市恵下埋立処分場の視察)



(3) 青年研修  
実績なし

(4) 日系研修

研修名	人数	実施期間※	研修概要
伝統文化（神楽）の継承による日系社会の活性化	3人	1/16～2/24	<p>【内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日系社会で神楽の伝統を引き継ぐべく日々活動している若者を対象に、演舞や道具類などの神楽技術及び後継者の指導・育成技術の習得や、神楽イベントを通じて、日系社会の担い手としての連携と共同意識を高めることを目的とする。</li> </ul> <p>【実施機関】安芸高田神楽協議会 【参加国】ブラジル</p>
計 1 コース	3人		

※実施期間は技術研修期間である。

(参考) 過去のJICA研修受託実施状況

(単位：コース、人)

区分/年度	H9～H29	H30	R1	R2	R3	R4	累計
コース数	244	14	11	4	6	11	290
研修員数	2,140	117	86	36	45	97	2,521

(研修部：Ⅱ 地域の国際化推進事業)

## 2 1 地域の国際化推進事業（地域交流イベント）

### 1 目的

県民が直接外国人と交流する機会を提供し、地域の国際化を推進する。

### 2 事業概要

多くの地域住民（在住外国人を含む。）が国際相互理解を深める機会として、「ひろしま国際プラザ（HIP）」に在館する研修員の協力も得ながら、様々な地域交流イベントを実施する。

また、国際交流・協力事業の地域ボランティアを養成するため、イベントでの通訳やホストファミリーなどの「HIC オレンジサポーター」登録制度を設け、積極的な参画を促進する。

### 3 令和4年度の実績

## 1 地域における国際交流推進事業

### 【目的】

日本人住民に対する意識啓発、外国人住民に対する日本での生活上必要な種々の情報提供及び地域に暮らす外国人・日本人住民の交流機会の提供を行うことにより、地域における国際交流及び外国人住民が心豊かに暮らせるまちづくりの推進を支援する。

### 1 子ども英語村（Kids' English Academia）

(1) 概要 東広島市内に住むALT（Assistant Language Teacher：外国語指導助手）やひろしま国際プラザで研修を受講中の外国人研修生等の協力により、外国人と日本人が英語を媒体として交流する。遊びながら英語を学び、また異文化理解と多文化共生社会の推進を支援することを目的とする。

(2) 対象者 東広島市在住の語学、異文化理解に関心のある青少年等

(3) 実施回数・参加者数 2回 104名

(4) 実施状況

#### (1回目)

日時	令和4年12月10日（土）9：45～12：30
場所	ひろしま国際プラザ ロビー（1階、2階）
参加者	参加者56名 ボランティア16名（ALT11名、外国人留学生1名、ボランティア4名）
内容	小学校に見立てたひろしま国際プラザ（HIP）で、参加者が4グループに分かれ、教師役のALTから4科目の授業を受けて外国（英語圏）の小学校を疑似体験。 ・Arts&Crafts（図工）：アドベントカレンダー作り ・Science（理科）：お菓子を使った実験 ・English（国語）：英語を使った連想ゲーム ・P.E.（体育）：英語の音楽に合わせてみんなダンス

#### (2回目)

日時	令和5年3月11日（土）9：45～12：15
場所	ひろしま国際プラザ ロビー（1階、2階）
参加者	参加者48名 ボランティア19名（ALT15名、外国人留学生1名、ボランティア3名）
内容	小学校に見立てたひろしま国際プラザ（HIP）で、参加者が4グループに分かれ、教師役のALTから4科目の授業を受けて外国（英語圏）の小学校を疑似体験。

- ・Arts&Crafts (図工) をスプリングクラフト作りとゲーム
  - ・Science (理科) : お菓子を使った実験
  - ・English (国語) : 英語を使った連想ゲーム
  - ・P.E. (体育) : 英語の音楽に合わせてみんなでダンス
- (※ Arts&Crafts (図工) を除き、12月10日の内容と同じ。)



12月10日 英語村 (アイスブレイキング)



12月10日 英語村 (Arts&Crafts)



3月11日 英語村 (Science)



3月11日 英語村 (English)

## 2 「やさしい日本語」の普及

- (1) 概要 日本語が苦手な外国人住民にとっても理解が容易な「やさしい日本語」の普及を図るため、出前講座等を活用しながら、考え方や実践的なノウハウを習得するためのセミナー等を開催することで、業務及び日常生活等における外国人対応の一助とし、受入側の体制整備を支援する。

▽ 「やさしい日本語」の概略、ロールプレイによる実践練習

- (2) 対象者 東広島市に在住・勤務し、外国人への情報発信やコミュニケーションを行う自治体・企業職員(教育・福祉・保健分野など)、住民自治コミュニティ、地域メディア担当者、学生等

- (3) 実施回数・参加者数 2回21名

- (4) 実施状況

### (1回目)

日時	令和4年7月15日(金) 10:30~12:00
場所	東広島市役所
対象	生涯学習推進員等
参加者	7名
内容	「やさしい日本語」講座

(2回目)

日時	令和4年10月1日(土) 13:00~14:30
場所	広島国際大学東広島キャンパス
対象	広島国際大学学生、東広島市民
参加者	14名
内容	「やさしい日本語」講座



10月1日  
広島国際大学東広島キャンパスで講座を開催

### 3 外国人のための東広島バスツアー

- (1) 概要 地域に対する理解を促進し、生活上必要となる情報を提供するために、在住外国人のためのバスツアーを開催し、外国人住民の生活の利便性・快適性向上を図るとともに、地域に対する愛着を増す機会とする。また、参加者同士のコミュニケーションを促し、住民同士のネットワーク形成の一助とする。
- ▽ 市内の主要観光スポットや生活に役立つ公的機関への訪問
  - ▽ バス内でのレクリエーション等を通じた参加者間の交流
- (2) 対象者 東広島市に在住する外国人等（技能実習生を含む。）
- (3) 実施回数・参加者数 3回 68名
- (4) 実施状況

(1回目)

日時	令和4年6月11日(土) 14:30~21:10
参加者	22名
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・移動中のバスの中で 東広島に関するクイズを実施</li><li>・福富ダム見学ツアー</li><li>・ひろしま国際プラザでお好み焼き作り体験</li><li>・志和町でホテル観賞</li></ul>

(2回目)

日時	令和4年11月6日(日) 9:05~17:00
参加者	23名(外国人技能実習生)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・移動中のバスの中で 東広島に関するクイズを実施</li><li>・東広島国際フェスタ2022を見学</li><li>・豊栄町の小石川リンゴ園でリンゴ狩り体験</li><li>・三原市本郷町の三景園を見学</li></ul>

(3回目)

日時	令和5年3月23日(木) 9:05~16:45
参加者	23名
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・移動中のバスの中で 東広島に関するクイズを実施</li><li>・広島中央エコパークを見学</li><li>・河内町の「寄りん菜屋」でピザ焼き体験</li><li>・高屋町の「郷のえき山城」でのし袋を使った箸袋作り体験及び和太鼓体験(雨天のため、河内パークゴルフから変更)</li></ul>



6月11日 福富ダム見学ツアー



6月11日 お好み焼き作り体験



11月6日 豊栄町でリンゴ狩り体験



3月23日 広島中央エコパーク見学

#### 4 外国人のための防災フェスタ

(1) 概要 外国人住民等を対象に、地震、風水害、火災などの防災をテーマにした体験型イベントを開催又は東広島市総合防災訓練等に参加し、外国人住民の防災意識を高めるとともに、地域の安全・安心の向上を図る。

(2) 対象者 東広島市に在住する外国人市民等

(3) 実施状況

日時	令和4年7月9日(土) 9:20~16:00
場所	福山通運小丸賑わいパビリオン(広島大学構内) きこりや(福富町)
参加者	14名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>福山通運小丸賑わいパビリオンで、レゴを使った防災ワークショップ(ひがしひろしま防災×まちづくりプロジェクトとコラボ)</li> <li>道の駅「湖畔の里 福富」で昼食</li> <li>福富町の「きこりや」で防災グッズづくり</li> </ul>



防災ワークショップ



防災グッズづくり

## 5 地域交流希望事業

- (1) 概要 ひろしま国際プラザに滞在する研修員との交流を希望する人を広く一般より募集し、地域住民が主体となった国際交流活動を促進する。  
▽ スポーツを通じた交流イベント など
- (2) 対象者 東広島市在住の国際交流を希望する地域住民、ひろしま国際プラザに滞在する研修員等
- (3) 場所 ひろしま国際プラザ
- (4) 実施回数・参加者  
スポーツ交流 91回 632名

毎年、伝統芸能発表会、ミニコンサート、ロビー展示を実施しているが、当該メニューは新型コロナウイルス感染拡大のため中止

## 6 外国人のための子育て交流会

- (1) 概要 未就学児を持つ外国人が、地域の日本人との交流を通じて、日本で暮らしていく上で必要となる日本の文化や生活について理解を深める機会を設ける。また、子育て支援拠点が実施する外国人の子育て支援に係る活動を支援する。
- (2) 対象者 主に東広島市在住の未就学児を持つ外国人・日本人及びその子ども
- (3) 実施回数・参加者
- ・子育て交流会 1回 41名
  - ・子育て支援拠点支援 10回 169名 (外国人 57名、日本人 112名)

### (4) 実施状況 (子育て交流会)

日時	令和5年3月18日(土) 10:30~12:15
場所	ひろしま国際プラザ
人数	41名(外国人15名、日本人26名)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介</li> <li>・ジャンケン列車</li> <li>・手遊び歌</li> <li>・絵本読み聞かせ</li> <li>・交流タイム(シリアのお菓子の試食)</li> </ul>

### (5) 実施状況 (子育て支援拠点支援)

日時	①令和4年6月8日(水) 10:00~12:00 参加者なし
	②令和4年7月13日(水) 10:00~12:00 参加者14名(外国人6名、日本人8名)
	③令和4年8月10日(水) 10:00~12:00 参加者19名(外国人9名、日本人10名)
	④令和4年9月14日(水) 10:00~12:00 参加者23名(外国人8名、日本人15名)
	⑤令和4年10月12日(水) 10:00~12:00 参加者20名(外国人6名、日本人14名)
	⑥令和4年11月9日(水) 10:00~12:00 参加者16名(外国人2名、日本人14名)
	⑦令和4年12月14日(水) 10:00~12:00 参加者15名(外国人5名、日本人10名)
	⑧令和5年1月18日(水) 10:00~12:00 参加者24名(外国人7名、日本人17名)
	⑨令和5年2月8日(水) 10:00~12:00 参加者20名(外国人9名、日本人11名)
	⑩令和5年3月8日(水) 10:00~12:00 参加者18名(外国人5名、日本人13名)
場所	キッズプラザひがしひろしま「ゆめもくば」

内 容	・毎月第2水曜日の10時から12時までを「おしゃべりワールドデー」とし、外国人親子と日本人親子が交流
-----	--



3月18日 子育て交流会



おしゃべりワールドデー

## 7 地域国際交流事業

- (1) 概 要 地域に暮らす外国人・日本人住民との交流の場を作り、ともに活動することで、相互理解を促進し、外国人住民の地域への溶け込みや地域内での異文化理解、コミュニティ形成を促進するため、生涯学習センター等と協同して交流事業を実施する。
- (2) 対 象 者 東広島市内の地域に在住する外国人・日本人住民
- (3) 実施回数・参加者数 2回 27名
- (4) 実施状況

### (1回目)

日 時	令和4年12月11日(日) 10:00~11:50
場 所	乃美地域センター
対 象	乃美地域に在住する外国人技能実習生・日本人住民
参加者	12名(外国人技能実習生6名、日本人6名)
内 容	ペタンク交流会

### (2回目)

日 時	令和5年2月19日(日) 10:00~12:05
場 所	安芸津生涯学習センター
対 象	安芸津地域に在住する外国人技能実習生・日本人住民
参加者	15名(外国人技能実習生7名、日本人8名)
内 容	お菓子作り交流会(どらやき)



12月11日 ペタンク交流会



2月19日 お菓子作り交流会

## 8 防災アドバイザー事業

(1) 概要 地域に暮らす外国人住民への災害時支援や外国人住民の防災意識を高めるための事業等に対しアドバイザーを派遣し、業務及び日常生活等における外国人対応の一助とし、受入側の体制整備を支援する。

(2) 対象者 地域自治組織等

(3) 実施回数・参加者数 2回 33名

(4) 実施状況

(1回目)

日時	令和4年12月17日(土) 10:30~12:00
場所	下見福祉会館
対象	三ツ城自治協議会各支部防犯・防災部会の会員
参加者	21名
内容	「やさしい日本語」講座(災害時における外国人への情報の伝え方)

(2回目)

日時	令和5年2月9日(木) 10:00~12:00
場所	志和出張所
対象	志和町支え合い会議の会員
参加者	12名
内容	「やさしい日本語」講座(災害対策としてのやさしい日本語)



2月9日  
志和出張所で講座を開催

## 9 友好都市マリリア市PR事業

(1) 概要 東広島市の国際友好都市の一つであるブラジルサンパウロ州マリリア市との友好交流のPR事業を実施する。

(2) 対象者 東広島市に在住する市民(ブラジル出身者を含む。)等

(3) 実施回数・参加者数 2回 61名

(4) 実施状況

(1回目)

日時	令和4年11月5日(土)~6日(日) 9:30~16:00 東広島市生涯学習フェスティバルに出展
場所	東広島芸術文化ホールくらら
人数	写真・パネル展示のアンケート参加者 20名
内容	写真・パネル展示

(2回目)

日時	令和5年2月13日(月)～2月20日(月)
場所	東広島市役所 1階ロビー
人数	写真・パネル展示のアンケート参加者41名
内容	写真・パネル展示

毎年、関連図書・CD展示、ブラジル料理の提供、東広島市国際交流フットサルリーグ・マツダ会杯を実施しているが、当該メニューは新型コロナウイルス感染拡大のため中止



生涯学習フェスティバルでパネル展示



東広島市役所ロビーでパネル展示

## 2 国際相互理解促進事業

### 【目的】

日本文化・外国文化の相互理解を促進することで、グローバルな視野を持ち、文化の多様性を受容できる国際人材の養成に寄与する。

### 1 ワールドクッキング教室

- (1) 概要 海外の料理をテーマとした料理講習会を開催する。講師は地域に暮らす外国人住民に依頼し、外国人住民の社会参画への機会とする。  
▽ 講師の母国の料理紹介および調理を通じた交流  
▽ 講師の母国文化、社会事情の紹介
- (2) 実施回数 3回
- (3) 実施状況 テーマ国：インドネシア、イラン、ドイツ
- (4) 受講者数 32名



イラン料理



ドイツ料理

### 2 広島平和学習

- (1) 概要 平和記念公園、平和記念資料館、原爆ドームなどへの訪問や講義を通じて、広島の復興の歴史や平和の尊さについて学ぶための研修を実施する。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員等
- (3) 実施回数 9回
- (4) 参加者数 92名
- (5) 行程 平和記念資料館見学  
「平和都市ヒロシマの歩み」(講義)  
平和記念公園見学(原爆ドーム、慰霊碑、原爆の子の像、爆心地など)



講義「平和都市ヒロシマの歩み」



原爆ドーム

### 3 宮島ツアー

- (1) 概要 広島を代表する文化遺産である宮島への訪問を通じ、日本の歴史・文化に対する理解を促進し、親日感情の醸成に寄与する。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員等
- (3) 実施回数 7回
- (4) 参加者数 127名



宮島の大鳥居

### 4 日本文化体験教室

- (1) 概要 伝統的な日本文化である茶道・華道・着付け・書道等を体験する教室を開催することで、日本文化に対する興味・関心を喚起し、親日感情の醸成に寄与する。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員
- (3) 場所 ひろしま国際プラザ 研修室・和室等
- (4) 実施回数 23回（着付け7回、華道5回、茶道4回、書道3回、お好み焼き体験3回、邦楽体験1回）
- (5) 参加者数 274名



華道の体験



書道の体験

## 5 ホームステイ・ビジット

- (1) 概要 日本人住民と生活を共にする体験を通じ、研修員の日本の生活・習慣・文化に対する興味・関心を高めるとともに、受入家庭の国際交流・異文化理解への意欲を高める。
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 6 東広島地域のまつり等への参加

- (1) 概要 研修員が地域コミュニティ等の主催するまつり等に参加し、地域住民と交流を深める。  
▽ 西条酒まつり、御菌宇小学校とんど大会への参加
- (2) 対象者 ひろしま国際プラザに滞在する研修員等
- (3) 場所 酒まつり会場、御菌宇小学校
- (4) 実施回数 2回
- (5) 参加者数 研修員 30名



西条酒まつりの酒みだればやし



御菌宇小学校とんど大会

## 7 出前講座

- (1) 概要 在住外国人と日本人住民との交流。日本人住民からの申し込みに応じて随時開催し、日本人住民の国際交流を促進し異文化理解を高める。
- (2) 対象者 東広島市に在住する日本人住民
- (3) 場所 申込者が提供する場所
- (4) 実施回数 1回（「遊び」をとおして世界が見える）
- (5) 参加者数 26名

### 3 地域日本語教育支援事業

#### 【目的】

広島県内各市町の日本語教育を支援する「人材育成・教材・リソース等の開発及び実践研究拠点」として、総括コーディネーターを配置しつつ、地域日本語教育コーディネーター（※）の育成、指導等を実施し、外国人が孤立することなく、県民の一員として地域に溶け込み、安心して生活できる環境を整備する。

※ 地域における日本語教育の推進を担う役割

#### 1 日本語学習支援者養成

- (1) 概要 日本語能力が十分でない外国人住民が生活等に必要な日本語力を身に付け社会の一員として地域へ参加できるよう、地域コミュニティー拠点としての地域日本語教室を形成することを目的とする。
- (2) 対象者 日本語ボランティア、自治体職員等
- (3) 実施状況

広島県が実施する市町委託事業実績（令和4年度）（講師：犬飼日本語常勤講師ほか）

内容	回	実施日	定員等	時間	市町名
日本語学習支援者養成講座	第1回	6月25日	—	各2時間	廿日市市
	第2回	7月2日			
日本語教室ボランティア養成講座	第1回	9月3日	各15名	各2時間	呉市
	第2回	9月10日			
	第3回	9月17日			
	第4回	9月24日			
日本語ボランティア養成講座	第1回	10月16日	各30名	各2時間	海田町
	第2回	10月23日			
	第3回	10月30日			
「やさしい日本語」研修会	—	1月27日	—	2時間	府中町
日本語ボランティア講座	—	2月28日	—	2時間程度	安芸高田市

市町等からの要請に基づき研修講師を派遣した実績（令和4年度）（講師：犬飼日本語常勤講師）

内容	回	実施日	定員等	時間	依頼団体
「やさしい日本語」の役割と実践	—	4月19日	—	1時間50分	広島市
「外国人に伝わる・伝える『やさしい日本語』日常から災害まで」	—	7月14日	50名	2時間	福山市 (ふくやま国際交流協会)
「やさしい日本語」講座	—	7月28日	50名	1時間30分	廿日市市(地御前市民センター)
日本語ボランティア養成講座	第1回	10月7日	各10名程度	各2時間	三原市
	第2回	10月14日			
	第3回	10月28日			
「やさしい日本語」研修	—	10月24日	—	1時間30分	北広島町
「やさしい日本語」研修	—	11月11日	—	2時間	廿日市市
日本語学習ボランティア研修会	—	11月22日	30名	1時間30分	尾道市
「やさしい日本語」	—	1月23日	—	2時間	東広島市

## 4 相互理解・交流促進事業< J I C A 受託事業 >

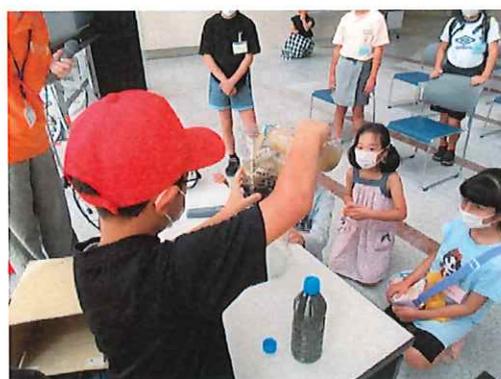
### 【目的】

地域に滞在する JICA 研修員と地域住民との交流の場を作ることにより相互理解を促進し、地域住民の開発途上国・地域及び JICA 事業に対する関心と理解を高めるとともに、JICA 研修員及びその家族の日本理解を深める。

### 1 地域市民対象イベント JICA SDGs×キッズ万博

- (1) 概要 JICA 事業について理解と関心を深めてもらうとともに、体験を通じた国際理解及び SDGs への関心を高める機会を地域に提供するため、また、参加者及び研修員等による国際交流を促進するため、世界の文化や現状を紹介する体験型イベントを開催する。
- (2) 対象者 国際交流に興味をもつ小学生高学年の地域住民
- (3) 場所 ひろしま国際プラザ
- (4) 実施状況

日時	令和4年9月3日(土) 10:00~12:45 13:30~15:50
参加者	参加者42名(小学3~6年生)、保護者46名、ボランティア等6名
内容	<p>[全体]</p> <p>①SDGsクイズ ②トイレが女性と環境を守る(インド) ③ゲームで平和を考える(南スーダン)</p> <p>[グループ別]</p> <p>①米袋のマイバックを作ろう(日本) ②アンチョビが支える日本の漁(チリ)</p> <p>[まとめ]</p> <p>①SDGs達成のために自分ができることを決意表明</p>



トイレが女性と環境を守る  
(ろ過器を使った実験)



米袋のマイバック作り



アンチョビが支える日本の漁業



ゲームで平和を考える  
(風船ゲームを終えて)

## 2 サイエンスパーク施設公開

- (1) 概要 サイエンスパーク施設公開時に、研修員が母国の地理・社会・文化事情等を紹介する、アクティビティやワークショップを開催する。  
 ▽ 研修員の国の情報や、その国で実施された JICA プロジェクトのパネル紹介、研修員との会話から国名を当てるクイズなど
- (2) 対象者 開発途上国・開発教育に興味を持つ日本人・外国人住民

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 3 サイエンスパーク施設公開代替イベント JICA グローバル・チャレンジ

- (1) 概要 JICA 事業について理解と関心を深めてもらうとともに、開発途上国について知ってもらう機会とする。また、ひろしま国際プラザの魅力を知ってもらう機会とする。
- (2) 対象者 国際交流に興味をもつ地域住民
- (3) 場所 ひろしま国際プラザ
- (4) 実施状況

日時	令和5年2月18日(土) 10:00~14:00
参加者	参加者120名、研修員11名、ボランティア等10名
内容	①いろいろな言語で名刺作り ②イキブクゾに挑戦(ルワンダのボードゲーム) ③ここは、何色? ④世界のクイズ ⑤スタンプラリー ⑥情報センター、レストラン「ラコルト」の協力



いろいろな言語で名刺作り



イキブクゾに挑戦



ここは、何色?



世界のクイズ

### 3 JICA 研修員と話す HIROSHIMA ピーストーク

- (1) 概要 アフガニスタン、ルワンダ、南アフリカ等、紛争の経験国から来た研修員等が講師を務め、国の概要、過去の出来事と現在の様子、平和や広島に対する思い等について紹介する。それにより、開発途上国・地域における平和や復興支援に関する理解を深める。  
 ▽ パワーポイントによるプレゼンテーション、フリートークなど

- (2) 対象者 開発途上国・開発教育に興味を持つ日本人・外国人住民

(3) 実施状況

日時	令和4年11月19日(土) 10:00~11:45
場所	広島平和記念資料館(広島市中区中島町)
参加者	研修員1名(モザンビーク出身)、参加者20名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修員の紹介</li> <li>・研修員がモザンビークの紛争の歴史と現状を説明</li> <li>・研修員がモザンビークにおける幼少期の実体験を紹介</li> <li>・参加者によるグループ討議(平和構築のためのディスカッション)</li> <li>・研修員と参加者による質疑応答・意見交換</li> </ul>



幼少期のエピソードを語る研修員



参加者とディスカッションする研修員

### 4 学校訪問

- (1) 概要 研修員が日本の学校教育現場を訪問することにより、日本の教育の優れた点等について理解を深め、また、児童・生徒と交流することにより、開発途上国や異文化理解に関する児童・生徒の興味・関心を引き出すと同時に、研修員が、日本の学校教育・日本文化について実体験し、より深く理解する機会とする。

▽ お互いの文化・社会事情等について相互に紹介する。

▽ お互いの伝統的な遊び等を紹介し、実演を通して交流を深める。

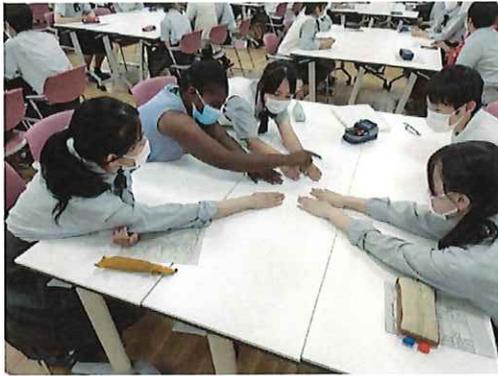
- (2) 対象者 開発途上国・開発教育に興味を持つ中国地方の幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等

- (3) 実施回数 7回7校

- (4) 参加者数 計 研修員68名、児童・生徒・教員等701名

(5) 実施状況

第1回	令和4年7月12日(火)	広島県立戸手高等学校
第2回	令和4年7月15日(金)	金光学園中学・高等学校(岡山県)
第3回	令和4年9月27日(火)	東広島市立御菌宇小学校
第4回	令和4年11月1日(火)	広島県立加計高等学校
第5回	令和4年12月2日(金)	竹原市立竹原中学校
第6回	令和4年12月9日(金)	鶴学園なぎさ公園小学校
第7回	令和5年2月17日(金)	広島県立呉昭和高等学校



交流授業（金光学園中学・高等学校）



お国紹介（なぎさ公園小学校）

5 大学生と地域資源の魅力を発見する交流事業 ～里山 BOOST-UP プロジェクト～

- (1) 概要 研修員を含めた大学生が東広島市内の中山間地域のフィールドを訪問し、企業やそこで働く技能実習生との対話、体験・交流活動を通じ、地域資源の魅力や相互の理解を深める。
- (2) 対象者 広島県内の大学生・大学院生（留学生を含む。） 12名
- (3) 実施回数 6回
- (4) 実施状況

オリエンテーション (令和4年8月7日(日))	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・講義「地域課題解決の手法を学ぶ」</li> <li>・志和町ツアー</li> </ul>
第1回フィールドワーク (令和4年8月27日(土))	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志和町地域おこし協力隊体験談・リップバーム作り (吉本屋 Kominityi ハウス)</li> </ul>
第2回フィールドワーク (令和4年9月10日(土))	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志和地域住民との座談会（西志和地域センター）</li> <li>・技能実習生との座談会（西蓮寺）</li> </ul>
第3回フィールドワーク (令和4年10月1日(土))	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者による特産品「サムライねぎ」作りの取組 (ねぎらいふあーむ)</li> <li>・「縁もゆかりも」による茅葺き家屋再生活動 (ほたる荘・ホテルの宿)</li> </ul>
合宿 (令和4年10月22日(土) ～10月23日(日))	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志和地域住民・技能実習生と料理を通じた交流会 (志和堀地域センター)</li> <li>・報告会の準備（ひろしま国際プラザ）</li> </ul>
報告会 (令和4年11月13日(日))	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西志和秋祭りで活動内容（志和の魅力と課題、まちを発展させるアイデア等）を舞台発表 (西志和地域センター・旧西志和小学校)</li> </ul>



志和地域住民・技能実習生と交流会



西志和秋祭りで舞台発表

## 2 2 国際協力情報の収集・提供事業

(ひろしま国際プラザ情報センター・図書室等運営事業)

### 1 目的

海外からの研修員や県民等に国際協力等の情報を提供するとともに、各種の相談に応じる。

### 2 事業概要 (平成9年度(1997年度)開始)

(1) 情報センター・図書室の運営 (平成9年(1997年)4月1日開室)

業務：日本語学習教材や国際協力に関する図書等の配備 (蔵書数 14,404 点)

ひろしま国際プラザ滞在の研修員や外国人、県民を対象とした相談

(2) ホームページによるひろしま国際プラザ情報等の提供

(3) 平成21年(2009年)4月から図書室内に日本文化理解のための展示を実施

(4) 平成22年(2010年)5月から研修員と一般向けにミニ折り紙レッスン開始

(5) 平成24年(2012年)4月からツイッター、5月からフェイスブック開始

11月から、図書等の一般への貸出開始

(6) 平成25年(2013年)Wi-Fi環境の整備、開始

(7) 平成27年(2015年)4月に絵本専用の部屋「絵本の森」をオープン

### 3 令和4年度実績

情報センター・図書室の運営 (開館日数：303日)

休室日：毎週日曜日、12月29日～1月3日 (蔵書整理等のため、別途年4日間休室)

開館時間：平日 10:30～12:30・13:30～19:00、土祝日 10:30～19:00

#### ① 情報センター・図書室来室者数

区分	一般(人)	宿泊研修員(人)	計(人)	一般比率(%)	研修員比率(%)
総数	3,176	416	3,592	88.4	11.6
1日平均	10.5	1.4	11.9		

#### ② 情報センター・図書室相談・問合せ件数

内容	一般(件)	宿泊研修員(件)	計(件)	一般比率(%)	研修員比率(%)
1 センター事業・研修等、施設利用・案内	124	23	147	84.4%	15.6%
2 国際交流・協力 NGO、ボランティア	4	0	4	100.0%	0.0%
3 教育・学習・語学・留学等	1	5	6	16.7%	83.3%
4 異文化理解 (ホームステイ・文化交流 (折り紙等)・行事・催し)	223	7	230	97.0%	3.0%
5 生活一般 (医療・公共サービス・観光・交通・宿泊・レンタル他)	4	3	7	57.1%	42.9%
6 その他	6	2	8	75.0%	25.0%
計	362	40	402	90.0%	10.0%

③ 蔵書購入 令和4年度実績：図書 200冊、CD 5枚、DVD 10本

④ リサイクルフェアの実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

⑤ 読み聞かせの実施 (絵本で楽しむ外国語)

22回 (随時実施)

⑥ 利用者数、貸出数

(参考) 過去の実績

(単位：人，件)

区分／年度	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)
利用者総数	7,317	7,588	2,445	1,493	3,592
うち一般利用者数	6,457	6,861	2,128	1,330	3,176
うち宿泊研修員利用者数	860	727	317	163	416
相談・問合せ件数	206	403	204	254	402
貸出数 (図書、雑誌、AV合計)	7,654	8,677	4,969	3,484	5,801



(情報センター・図書室)



(情報センター内展示)

(研修部：Ⅱ 地域の国際化推進事業)

## 23 NGOの人材育成・情報提供事業

### 1 目的

地域レベルでの国際協力に対する県民理解を深めながら、本県の国際化の貢献に寄与する草の根の国際協力・国際貢献活動を行う人材の育成を図る。

また、NGO交流室を活用し、NGOの活動や情報提供を推進する。

### 2 事業概要

(1) 「草の根国際協力活動支援事業」：県内のNGO活動を支援するため、「草の根国際協力基金」を創設（平成10(1998)年度）し、県内NGO団体の活動を助成

平成26年3月及び令和3年12月にピース・アーチ・ひろしまプロジェクト実行委員会から寄附を受け、支援を拡充

(2) NGO交流室の運営（平成9(1997)年度開始）：NGO交流室を活用し、県内外のNGO活動や情報収集・提供を推進

### 3 令和4年度実績

(1) 草の根国際協力活動支援事業

10団体に対し4,684,000円の交付決定を行った。

(2) NGO交流室利用状況

新型コロナウイルス感染拡大予防のため休室中

利用者数	揭示申込数	団体ファイル設置数
0人	393件	57団体 (市町村広報を含む)

(参考) 過去の実績

(単位：円、人)

事業区分/年度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
資金協力	草の根国際協力基金(収入)	0	0	0	0	0	0	0	14,432,428	0
	草の根国際協力助成(支出)	2,791,719	2,704,884	4,193,832	5,597,229	5,703,475	1,817,400	3,694,183	66,174	440,000
情報収集・提供	NGO交流室利用者数	248	498	584	583	339	492	0	0	0

注：草の根のR2,3はR1交付決定分の助成金の、R4は同年度交付決定分の助成金の当該年度中の支出額

(研修部：Ⅲ ひろしま国際プラザ施設管理運営事業)

## 2 4 ひろしま国際プラザ施設管理運営事業

### 1 目的

広島県立広島国際協力センターと独立行政法人国際協力機構(JICA)中国センターの合築施設である「ひろしま国際プラザ(HIP)」を、両者からの委託により一体的に管理し、中四国地方の国際協力事業の拠点施設として効果的に活用されるように総合的に運営を行う。

### 2 事業概要

- (1) 広島国際協力センターの管理運営 (令和元(2019)年度～令和5(2023)年度 第4期指定管理者)
- (2) JICA中国センターの管理運営

### 3 令和4年度実績

#### (1) 研修・講習会実績

(単位：コース、人)

区 分	コース数	人数	備 考
広島県研修	5	71	日本語高等研修、海外日本語教師養成研修 JETプログラム日本語・日本文化研修等
JICA研修	59	284	課題別研修、国別研修、青年研修、日系研 修等
HIC独自研修	13	219	グローバルレゾナンス・プログラム、青少年等日本文 化体験研修、企業等国際化研修
その他	13	144	企業、大学、協同組合等が実施する国際化 研修等による施設利用
計	90	718	

※人数はリモート研修の研修員を含む。

#### (2) 宿泊室利用実績

(単位：人泊、%)

区 分	令和4年度 利用者数(A)	令和4年度 利用率	令和3年度 利用者数(B)	令和3年度 利用率	増減率 (A/B)
広島国際協力センター	9,462	35.5	7,537	28.3	125.5
JICA中国センター	5,572	31.8	4,210	24.0	132.4
計	15,034	34.0	11,747	26.6	128.0



【ひろしま国際プラザ】